

JOYO BANK NEWS LETTER

2025年11月21日

龍ヶ崎市で高校生向けの「キャリア形成支援フォーラム」を開催

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、龍ヶ崎市（市長 萩原 勇）とともに、市内の高校生を対象とした「キャリア形成支援フォーラム」を、11月5日にニューライフアリーナ龍ヶ崎で開催いたしました。

茨城県内の企業においては、少子化の進行に伴い若者の新規採用が困難となる一方で、就職先を検討する高校生に対して自社の魅力を伝えることができる機会が限られています。こうした状況を踏まえ、企業が高校生に対して自社をPRできる場を設け、高校生のキャリア形成を支援するとともに、地元での就職機会の拡大を図り、地域経済の持続的な発展につなげることを目的として、龍ヶ崎市商工会およびハローワーク龍ヶ崎の後援のもと実施いたしました。

本フォーラムでは、龍ヶ崎市内企業20社が参加し、市内の高校生117名に対し、壇上や企業ブースで自社の事業について詳しく説明を行いました。実施後のアンケートでは、参加企業・高校生とともに「大変満足」または「満足」との回答が9割を超え、「貴重な機会だった」、「進路選択の幅が広がった」などの感想も寄せられました*。

当行は、今後とも地域の課題解決に向けた取り組みを進め、地域経済の成長と活性化に貢献してまいります。

*参加企業・高校生などからの感想や、アンケート結果については別紙をご参照ください。

【当日の様子】



実施後のアンケート結果（抜粋）

【参加企業の声】

- ・高校生への知名度に課題を抱えていたことから、当社を知っていただける良い機会となり、大変感謝しています。
- ・学生の皆さんと直接コミュニケーションを取る機会をいただき、大変有意義でした。今後の採用活動の参考とさせていただきます。

【参加者（高校生）の声】

- ・興味のある分野について、実際に働いている方に話を聞くことができ、とても勉強になりました。同じ業種でもたくさんの企業があることから、よく比較して進路を決めたいと思います。
- ・就職先を迷っていましたが、興味のある企業が見つかり大変貴重な体験となりました。
- ・さまざまな企業の話を聞くことができ、就職について考える良い機会となりました。自身の進路選択の幅が広がったと感じます。
- ・同じ業種に興味がある者同士、また、他校の方とも交流することができ、楽しく進路について考えることができました。
- ・企業とは私たちの生活を担っている必要不可欠な存在であり、自分もやりたい仕事を見つけ、社会に貢献したいと思いました。
- ・今回は説明を聞くことができなかった興味のある企業が他にもたくさんあったため、機会があればまた参加したいです。
- ・進学予定ですが、将来就職する際にさまざまな選択肢があることを知ることができ、とても良かったです。

【参加高校の声】

- ・生徒からは「地元の企業について知ることができた」「興味のある業種が見つかった」との声もあり、大変有意義な時間であったと思います。
- ・就職先を選ぶ際には、当該企業に対する不安が伴うものですが、市や銀行の主催で開催された本フォーラムへの参加企業であれば安心して話を聞くことができました。

【アンケート結果】（フォーラムの満足度）

- ・参加企業、参加者（高校生）ともに9割超が「大変満足」または「満足」と回答

